

いつでもLLMと対話できるインタフェース

木村 直紀 松永 裕太

— 意図した瞬間にすぐに巨大言語モデル（LLM）と対話が始まるインタフェースの開発 —

本プロジェクトでは、従来の咽喉マイクの限界を克服し、鼻軟骨型（右図上）およびイヤホン型コンタクトマイク（右図下）による高精度な囁き声入力技術と、ウェイクワード不要のサイレントスピーチアクティビティディテクション（SSAD）を開発した。

本技術の実証実験においては、メガネ型およびイヤホン型モデルそれぞれで認識精度が90%以上であることが確認された。SSADによってウェイクワードを省略した入力が可能になった。

